



**期間** 令和7年6月7日(土)～令和7年8月2日(土) [全5回]

**実施  
場所**

**九州女子大学 弘明館**

〒807-8586 八幡西区自由ヶ丘1-1 (36ページアクセス参照)

**申込・  
問合せ先**

**九州女子大学・九州女子短期大学 地域教育実践研究センター**

〒807-8586 八幡西区自由ヶ丘1-1  
TEL:693-3134 FAX:603-6453

**時間**

10:30～12:00

応募締切

**5月16日(金)**

スマートフォンからも  
お申込みできます▶



**定員** 20名

**受講料** 4,000円

受講生への  
メッセージ

実施機関：九州女子大学・九州女子短期大学 地域教育実践研究センター

私たちの生活、世界の人々の暮らしには、先人の知恵やその社会集団の文化が織り込まれています。世界や日本の暮らしに見える特色から文化を読み解きながら、暮らしを彩る知恵をともに味わい楽しみましょう。

回数	月日	テーマ・内容	担当講師
1	6/7 (土)	<b>北九州の都市変遷のストーリーと地域生活文化資源としての近現代建築：その1</b> 近代産業発祥の地、北九州に今も残る近現代建築を地域文化資源としてこども若者・次世代に継承することが、地域創生のための持続可能なまちづくりに繋がることを市民の皆さんと一緒に考えたいと思います。	九州女子大学 教授 <b>佐久間 治</b>  九州女子大学特任教授、日本建築家協会会員、日本建築学会こども教育支援建築会議運営委員、こども環境学会理事、北九州市都市景観審議会委員
2	6/28 (土)	<b>北九州の都市変遷のストーリーと地域生活文化資源としての近現代建築：その2</b> (概要・同上)	
3	7/5 (土)	<b>中国の食文化</b> 7年間に渡る留学時代から今日まで、中国各地を訪れました。気候、風土、民族、信仰、風習などの差異で、様々な食文化が展開されています。私の体験に基づき、中国の食文化についてお話します。	
4	7/12 (土)	<b>中国(少数民族)の染織と生活</b> 中国は56民族から成る多民族国家で、染織品は民族の独自性を表す役割を持ち、伝承技法や叡智を駆使して、日常生活の中で作られてきました。私の研究対象である苗族の染織と生活のお話をします。	九州女子大学 非常勤講師 <b>烏丸 知子</b>  民間に現存する伝統的な染織技術の現地調査を世界各地で行っています。
5	8/2 (土)	<b>現代中国の変容と人々の暮らし</b> 中国の経済発展、世界的躍進には目をみはるものがあり、生活や社会も大きく変化しています。20世紀後半からの激動の時代を中国で過ごした体験をもとに、人々の暮らしの変化についてお話します。	

スポット受講  
詳細は2ページ  
料金  
1,000円/回  
3回限り